



学校だより 6月号 JUN

平成29年5月31日発行

ふるさとに学び ふるさとで遊び ふるさとを愛する子 ～ふれあい かがやき 豊かな心～

かもリンピック

学校長 小倉 早苗

木々の緑がいちだんと色濃くなってまいりました。

5月27日(土)に開催した『かもリンピック』には、大勢の皆様にご来校いただき、誠にありがとうございました。練習したことをいかして、力いっぱい頑張る子どもたちに、温かい応援や声援をいただき、子どもたちは、大きな励みとなったことと思います。

前夜からの雨による校庭のコンディションにより、当日は開会を遅らせての実施となりました。そのため予定されていた種目が一部実施できなかったり、プログラム順を変更しての実施となったり、大変ご迷惑をおかけすることとなり、申し訳ございませんでした。さらに、進行の遅れにより、終了が、当初の予定時刻より大幅に遅れてしまいましたことと、それについてのご家庭へのご連絡ができませんでしたこと、あわせてお詫び申し上げます。また、前日までの準備や、当日の後片付けには、多くの保護者の皆様のご協力くださり、とても心強く思いました。大変ありがとうございました。今年度の『かもリンピック』についての振り返りをしっかり行い、課題について検討し、次にいかしてまいりたいと思います。

『かもリンピック』では、準備や練習の過程においても、子どもたちが、多くのことに取り組んでくれました。思いを込めて赤白それぞれのマスコットを決めたり、会場を飾る旗の絵を描いたり、応援のうちわを作ったり……。全校のみんなが力強く応援できるようにと、応援団は自主的に応援ビデオを作成し、校内放送でアピールしました。準備の時には、高学年の用具係の子どもたちが、低学年が玉入れで使用する赤白の玉を、一個一個手にとって見ながら、ほころんでいないかを確認していました。演技や競技の練習では、「どうしたら力強くできるか」「どうしたらよい結果を出せるか」、真剣に話し合っているクラスやチームの主体的な姿もありました。みんなと力を合わせて、それら一つ一つへ取り組んだり試行錯誤したりすることで、子どもたちは意欲を高めていきます。これらの経験が『かもリンピック』本番だけでなく、これからの子どもたちの力や自信になっていくことを願っています。

今月も、地域の皆様・保護者の皆様のかかわぬご支援・ご協力のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

1・2年生 こどもの国遠足

5月2日(火)、1・2年生がこどもの国へ遠足に出かけました。今年度より、往復は貸し切りバスを利用して出かけたこともあり、3カ所に移動しながら、たっぷり時間をとって遊ぶことができました。いつもは、高学年や中学年にリードされることの多い低学年ですが、今回は2年生が1年生をサポートしました。遊具で遊ぶだけでなく、広い原っぱで、自分たちで決めた遊びで遊ぶ活動も取り入れました。グループのみんなで、どんな遊びにするか話し合い、仲良く遊ぶことができました。



KFT かもの子ふれあいタイム

5月11日(木)、今年度のKFTの活動がスタートしました。KFTは、本校で継続している縦割りグループの活動です。このグループで、1年間、集会のゲームに参加したり、遊んだり、一緒に給食を食べたり、いろいろな活動を行います。学年の違う友だちとの関わりをとおして、お互いの立場をよく考え、思いやりをもって接することができるように活動していきます。この日は、グループのメンバーの顔合わせ、自己紹介、かもの子ペアづくり(グループの中の1・6年、2・4年、3・5年で一緒に活動するペアを決めます。)ペアで協力しての名札づくり、遊びの計画についての話し合い、運動会で踊るジェンカの並び順を決める等の活動をしました。新しくリーダーになった高学年は、早速、リーダーシップを発揮しました。



かもリンピック(運動会)

5月27日(土)、かもリンピックを行いました。今年のスローガンは、「団結だ 協力だ 本気のかもリンピック」です。赤組マスコットは「勝ちタイ」、白組マスコットは「白竜王」です。スローガンも、マスコットも、子どもたちで決めました。みんなで心を合わせて、力いっぱい、演技に、競技に、応援に、係の活動に取り組みました。



前日準備で、看板・児童係は、大プログラムにイラストの飾りをつけました。



鼓笛隊は入場前のドリル演奏と開閉会式での演奏を担当し、活躍しました。



KFTのグループで楽しく踊りました「みんなでおどろう〜ジェンカ〜」です。



1・2年生は、「おどろう!みんなえいゆうだ!」を元気いっぱい踊りました。



3・4年生の「鴨人エイサー」です。リズムをつかむことが難しかったですが、頑張りました。



5・6年生、正に本気の「全力ソーラン KAMO☆ROCK」です。さすがの迫力、気合十分でした。



応援合戦です。赤組も白組も、全力で、全校のみんなの応援をリードしていました。朝練習や、休み時間の自主的な練習など、熱心に練習していました。その気合が、全校のムードを盛り上げました。



全校大玉送りです。赤白、それぞれのチームワークが、大きく左右する種目です。